



2007年2月
号外
(横浜市旭区版)

民主党プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988(代表)
http://www.dpj.or.jp
民主党神奈川県総支部連合会
〒231-0012
神奈川県横浜市中区相生町4-69
電話 045-226-2377
http://www.dpj.or.jp



特集

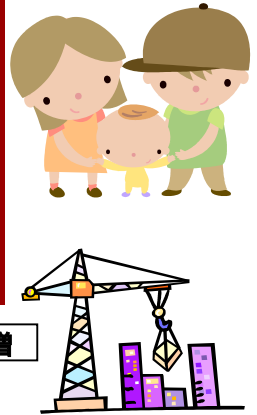
厳しい財政状況の中、平成19年度予算案が示されました。様々な課題がある中で、私たちの納めた税金は今後どのようなことに使われるのでしょうか？

横浜市 平成19年度予算案提示される！

一般会計は1兆3,310億円・・・前年比2.4%増 「創造的改革」へ舵を切る年に！

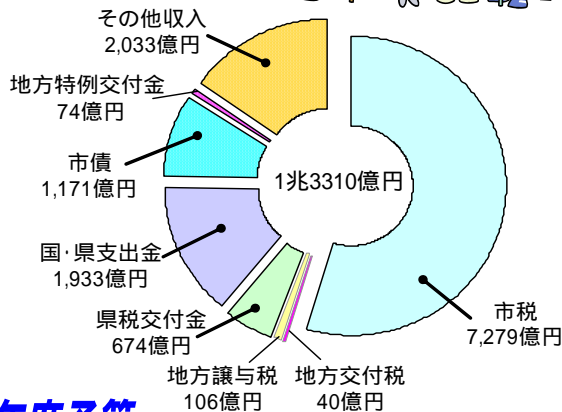
【重点施策と市民生活に関係する主な項目】

- ◇ 小児医療費助成の拡大(73億円)・・・対象年齢を5歳以下から小学校入学前までに(4月から)
- ◇ いじめ・不登校対策等関連(8億円)・・・各区でモデル校を指定し、指導体制の強化などを実施
- ◇ スーパー中樞港湾の推進(22億円)・・・南本牧ふ頭高規格コンテナターミナルの整備など
- ◇ 象の鼻地区の再整備(27億円)・・・開港150周年に向けて、緑地・広場・防波堤などを整備
- ◇ 区役所土曜開庁(1.5億円)・・・第2、第4土曜日に戸籍課、保険年金課などの一部業務を実施
- ◇ ICカード乗車券(パスモ)への対応・・・市営地下鉄で自動改札機増設、市バスで適用営業所拡大
- ◇ 150万本植樹行動推進事業・・・H21年度までに150万本の植樹を目標。H19年度は約40万本



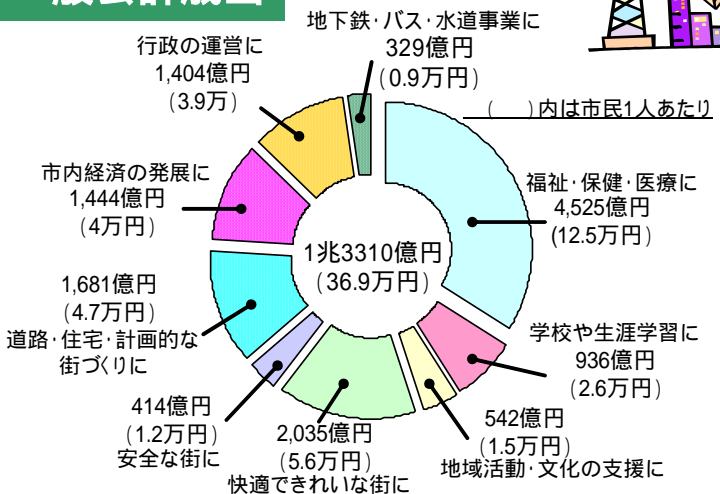
一般会計歳入

特長:市税収入の増



一般会計歳出

特長:義務的経費の増



H19年度予算 旭区に関する主な項目



神奈川東部方面線整備事業の推進:「西谷～日吉間」の全区間で調査設計を実施
 鶴ヶ峰駅北口地区整備計画の検討:地元協議会と調整しつつ計画検討等を実施
 都市計画道路「鴨居上飯田線」の整備:本宿町～二俣川2丁目地区などの整備
 ズーラシアにおける来園者サービスの向上と150周年イベント会場としての整備
 帷子川(旭区部)、中堀川の河川整備:護岸整備、事業用地の取得などを実施
 南希望が丘に地域ケアプラザを新規建設:平成20年度竣工・開所予定で整備
 上白根町・上川井町に特別養護老人ホーム、介護老人保健施設を整備
 認知症をみんなで支えあう街づくり事業、民との協働によるメロリック対策事業など

※本予算案は市会第1回定例会(2/8～3/20)で審議される予定のものです。
(現時点で確定されたものではありません。)

市民の視点から。

近年の税制改正により、私たちの税負担は増大しています。納めた税金がどのように使われているのか、本当に必要なことに予算が配分されているのか、しっかりとチェックしていく必要があります。一方で、社会情勢の変化により義務的経費が増大する中で、私たちも横浜市の財政状況を理解し、やれることは行政との協働で、あるいは地域独自の力で進めていく。こうした姿勢も横浜市の将来を見据えた上で重要と考えます。



横浜市議員(旭区)

こがゆ康弘

情熱
勇氣
行動力



こがゆ 康弘 横浜市会の議会改革について語る

政務調査費の不適正使用などの不祥事が相次ぐ中で、地方議会の透明性や市民への説明責任が問われています。これは横浜市会も例外ではありません。今、各地方議会で大きな流れとなりつつある「議会改革」について、横浜市会ではどうあるべきと考えるのか、議員としての活動を開始してまだ 10 ヶ月あまりの「こがゆ康弘」が、半分ツートの市民感覚で、主張を述べました。



議会改革のアイテムとこがゆ康弘の主張

アイテム	現状	「こがゆ康弘」の主張
政務調査費の公開	領収書の公開なし	交付の対象を明確にし、一定額以上の領収書の添付を義務付けるべき
費用弁償の見直し	本会議・委員会出席ごとに 1 万円/日	議会出席は議員本来の仕事。費用弁償は廃止すべき
市会議員の定数削減	92 人 (法定定数は 96 人)	効率的な議会に向けて、3 ~ 6 名の定数削減を行うべき
各委員会の傍聴	予算・決算特別委員会に限り試行実施	開かれた議会に向けて直接傍聴を可能とするよう条件整備を行うべき
ペーパーレス・IT化の推進	議会の IT 化は遅れたまま	議会内 LAN 構築で各種資料は電子データで配布。Eメールも活用すべき
議員立法機能の強化	政策的な議員提案は少ない	議会事務局の法制担当を強化し、議員立法等の補助が可能な制度へ
視察報告書の公開	積極的な公開はしていない	市会のホームページ等で公開すべき



なお、横浜市会の民主党コハマ会・自民党・公明党は、費用弁償の今限りでの廃止、議員定数の大幅削減、政務調査費の交付のあり方と報告方法等の見直しについて、速やかにプロジェクトチームを設け、具体的な検討に着手することを申し合わせ、1月18日に声明を発表しています。

横浜市会議員(旭区)

こがゆ やすひろ 康弘

現場第一主義!



<http://www.kogayu.net>

こがゆ 検索

現場に行き、見て、声を聞き、横浜市・旭区のために全力でがんばります!

Profile



昭和 42 年 横浜市鶴見区に生まれる
 平成 4 年 早稲田大学大学院 理工学研究科(修士課程)修了
 平成 4 年 三菱重工業(株)入社
 平成 7 年 結婚(現在、3 児の父)
 平成 17 年 民主党神奈川県第 6 総支部 副幹事長
 平成 18 年 旭区補選で初当選、現一期

趣味
 読書、釣り、模型製作、スポーツ観戦
 資格
 コンクリート技士、1 級土木施工管理士...

情熱
勇気
行動力

政治とは生活である。

神奈川県会議員(旭区)

倉田ひとし

「旭区」の代表として
地域の声を神奈川県政に反映します!

